RYUKOKU UNIVERSITY

共生のキャンパスづくりシンポジウム

映画「みんなの学校」から学ぶこと

龍谷大学では、毎年、学生・教職員共生のキャンパスづくり実行委員会が「共生のキャンパスづくりシンポジウム」を開催しています。大学で学ぶ主体として学生たちが経験している大学の日常やその中で起こるトラブル、困りごと、それらを乗り越えようとした経験などを共有し、学生にとっての学びの意味や学生目線の大学づくりについて意見交換し、発信してきました。

今年度は、映画『みんなの学校』を鑑賞した後、木村泰子氏（大空小学校初代校長）のご講演を踏まえ、学生報告に耳を傾けながら、「学生にとって楽しい学校ってどんなん？」「みんなの学校ってどうやってつくるの？」などについて、ざっくばらんに意見交換します。

日　時

【日時】12月24日（火） 12:30受付開始

＜第１部＞
13：00〜14：50　映画「みんなの学校」上映会

＜第2部＞
15：00〜15：30　木村泰子氏　講演
15：30〜16：00　学生の取り組み報告①②③

＜第3部＞
16：10〜16：55　ディスカッション
17：00　閉会

申し込み方法

【申込方法】
以下のQRコードあるいはリンク先をクリックして申込ください。
リンク先はこちらhttps://forms.gle/gBaRbjoHvFH267498

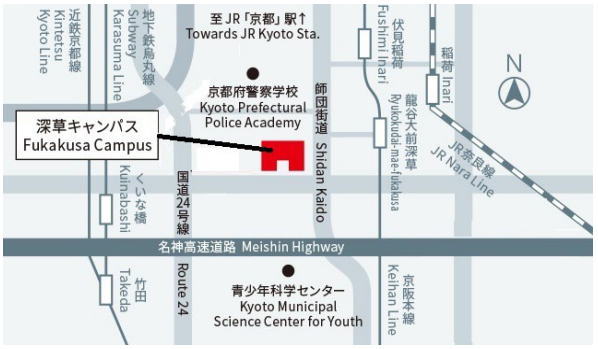
＜申込期限＞12月23日（月）
＜定員＞300名

※申込フォームにて送信できた場合は受付完了ですので、当日は直接会場にお越しください。
※申込期限後は会場にて当日受付を行います。
※文字情報保障は実施します。
その他の合理的配慮の提供を希望される方は12月6日迄に電話またはメールでご相談ください。

場　所

【場所】龍谷大学 深草キャンパス
和顔館B201教室（対面開催）

JR奈良線「稲荷」駅下車、南西へ徒歩約8分
京阪本線「龍谷大前深草」駅下車、西へ徒歩約3分
京都市営地下鉄「くいな橋」駅下車、東へ徒歩約7分



参加費／対象

【参加費】無料　どなたでもご参加いただけます
【対　象】本学教職員・学生・一般

問い合わせ先

龍谷大学 障がい学生支援室（深草）
http://www.ryukoku.ac.jp/support
電　話　075-645-5685
メール　shienfk@mail.ryukoku.ac.jp

内容は裏面参照

第１部　映画「みんなの学校」上映会

第２部　木村泰子氏 講演会、学生の取り組み報告①②③

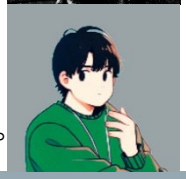
大阪市立大空小学校初代校長　木村泰子

「みんながつくる　みんなの学校」を合い言葉に、すべての子どもを多方面から見つめ、全教職員のチーム力で「すべての子どもの学習権を保障する学校をつくる」ことに情熱を注ぐ。学校を外に開き、教職員と子どもとともに地域の人々の協力を経て学校運営にあたるほか、特別な支援を必要とされる子どもも同じ教室でともに学び、育ち合う教育を具現化した。

このたびの講演会では大空小学校の初代校長として、子供たちと向き合い、教職員をまとめてこられたことなどについてお話しいただきます。

経営学部4年生 渡邉仁
<テーマ>
私の4年間の学生生活を通した課外活動での経験と学び

国際学部4年生 宮尾嵩紀
<テーマ>
うつ病を経験したボーカリストが自身の楽曲を語る、歌詞に込めた生きることに対する迷いと決断
バンド名：Rain Heart Rain



経営学部4年生 井上啓一郎
<テーマ>
私にとって適切な人との距離
－深草キャンパスの過密状態に苦しむ学生のお話－

第３部　ディスカッション

ディスカッションでは、講演いただいた木村泰子氏、取り組み報告を行った学生の他、大学からは入澤学長、障がい学生支援室からは阪口室長に登壇いただき、それぞれ、小学校現場の視点から、学生の視点から、大学運営の視点から、支援室の視点から、障がいの有無にかかわらず全ての学生があらゆる機会に『参加』できる「共生のキャンパスづくり」の実現に向けての必要な施策など参加者とともに考えます。